

勢が必至であり、その始動期としての大館ふるさと会に課せられた意義は、誠に大きいものがございます。

それぞれの志をもちながら、ふるさとを離れた歳月の移ろいの中で、心の中では、母のふところに帰ってゆくようなたましひが、どなたにも流れておるものです。その流れの中、自然と人との関わりあいを見つめながら、すこやかなふるさとを目指しての今日でありたいと念じております。人間のやさしさが価値観として問われる二十一世紀とは、こんなところにあるのではないでしょうか。そんな人間を育てる広場としての、大館ふるさと会の設立なのです。この設立の喜びを、皆様とご一緒に分かち合いたいと存じます。

ふるさと大館へ

ひらいて

● 青少年育成のための教育・文化施策を推進してはどうでしょうか。また、大館周辺の土地のキャパシティに合わせた開発を考えてほしいと思います。自然をなくすことには反対です。

● (越谷市・小畑泰治・50歳代) 若者の意見交換を活発にし、産業、商業、文教、福祉の向上に力を入れていただきたい。

● (豊島区・榎原睦子・50歳代) 今まで、自分の田舎は暗いというイメージがありませんでしたけれども、今回のような会合で交流

を図りながら、前向きに考えたいと思います。

● (文京区・平野環子・40歳代) 私が今日まで感謝の日を送れたのは、常に原点である大館があったからとありがたく、明日を無事にと願っています。と同時に、大館・秋田の発展を願わずにはいられません。皆様のお世話になり六十を迎える年齢になりました。これを機に、また新しい人生のページを増やしたいと思うと共に、ほんの少しでもお手伝いできればと思っています。

● (千葉市・井上恵子・50歳代) 久しぶりに故郷の皆さんとお会いできて楽しい一日でした。年一回お会いして、意見交換することが何より有意義だと思います。

● (目黒区・佐藤繁雄・70歳代) 米代川流域(十六市町村)東京事務所を設置し、地元大館にも連絡事務所を設けたらと思います。東京圏とのコミュニケーションが取りやすいように具体化すべきです。

● (川崎市・田村輝夫・50歳代) 郷里を離れていても、一日として忘れたことはありません。企業削減の話を聞くとまことに悲しいです。どうか産業を誘致して仕事を増やし、街が豊かになるように頑張ってください。地方を旅行すると、立派な建物や一過性の行事が目につきますが、これでは街の活性化には役立たないだろうなと思うことがあります。大館は空港の

活用のかんがえがきだと思って見つけています。

● (豊島区・水澤康男・70歳代) 毎年帰省していますが、いつも変わっていません。良くいえば自然が保たれて環境も良いということですが、その反面、発展もなく寂しい市と感じます。若者が都会へと向きたくなるような、そんな気がしています。魅力ある都市づくりをぜひお願いします。若者が一生暮らしたいと思えるような、そんな市に・・・。

● (横浜市・木村久子・40歳代) 二十〜三十歳代の人集めを工夫してください。また、同郷的な性質のものにとどまらず、計画・目標を持った会合にしていきたい。

● (船橋市・根田好倫・30歳代) 五大プロジェクトの成就・実現が強く待たれます。これによって大館地域の活性化が進むでしょう。けれども、真の活性化は大館関係者自身の意識変革にあります。その意味で今回のふるさと会の結成を慶賀したいと思います。たまに大館に帰って感じるのですが、郷土料理や温泉などふるさとの資源をもっと生かしてほしいと思います。観光の原点は、人の心の優しさとそれを表現したおいしい食べ物にあることを申し上げたいと思います。

● (千代田区・越前喜六・60歳代) 比較的恵まれた環境下で推移してきた大館市も、工業・農業が大き

▼ ロック調の民謡に踊りだす人も



▲ 勇壮な大館の音が参加者を魅了

▼ お久しぶりね〜

